



## 地域の思いあふれる バーガーを大山で

10月13・14日の両日、大山・博労座を会場に「とっとりバーガーフェスタ2013」が行われました。2日間で約5万4千人が来場。おいしい秋を堪能しました。

### 主な内容

24年度決算公表	2～5
みんなでやらいや！まちづくり活動報告	6～7
きょういく通信	8～11
人権のつぼ	12
うるおい通信	13
診療所待合室・こころの健康コーナー	14
糖尿病の重症化を防ぎましょう	15
認知症～一緒にいるから大丈夫～	16
鳥取大学と連携	17
大山町職員の状況	18～19
まちの話題	20～21
お知らせ	22～27

広報

だい  
せい  
せん

大山の恵みを受け継ぎ、  
元気な未来を拓くまちづくり

11  
2013  
No.123

平成24年度

# 大山町決算

平成24年度一般会計決算と17の特別会計の決算と水道事業決算が大山町議会9月定例会で、4つの財産区特別会計が大山町財産区議会でそれぞれ認定されました。

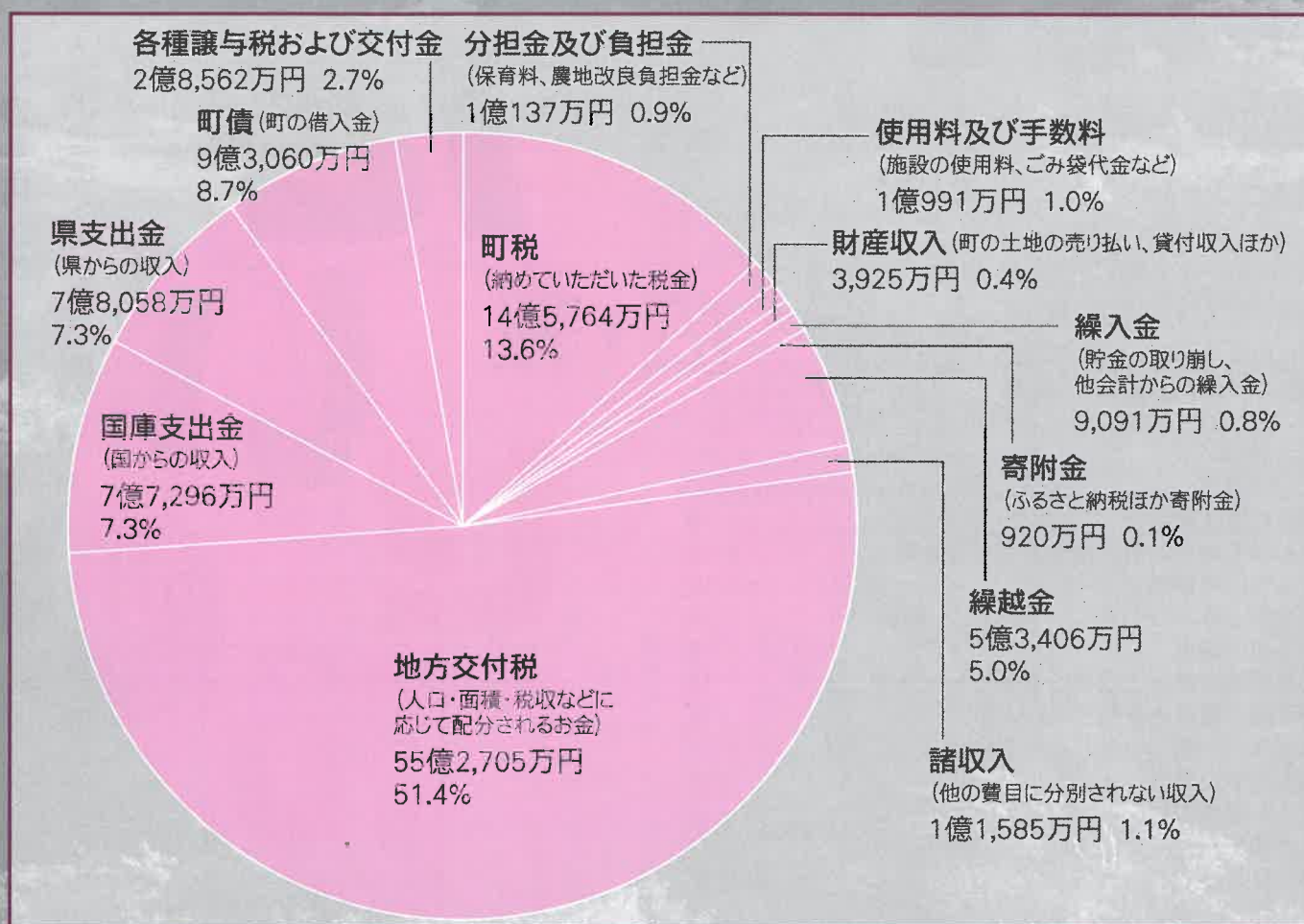
一般会計の歳入は107億5,500万円でした。中山・大山地区拠点保育所整備事業の完了により町債（借入金）が4億9,840万円の減となったこと、固定資産税の評価替による減、法人税の減などにより町税が4,226万円の減となったこと、大きな災害がなかったことにより特別交付税が1億371万円の減となったことなどが主な原因となり、前年度と比べて9億3,985万円の大幅な減となりました。

一般会計の歳出は、103億49万円でした。中山・大山地区拠点保育所整備事業7億9,234万円の減、平成22年度の大雪による園芸施設等復旧対策事業7,762万円の減、制度改正による子ども手当・児童手当給付事業2,876万円の減などが原因となり、前年度と比べて8億6,029万円の大幅な減となりました。

一般会計  
歳入

# 107億5,500万円

(前年度比 9億3,985万円の減)

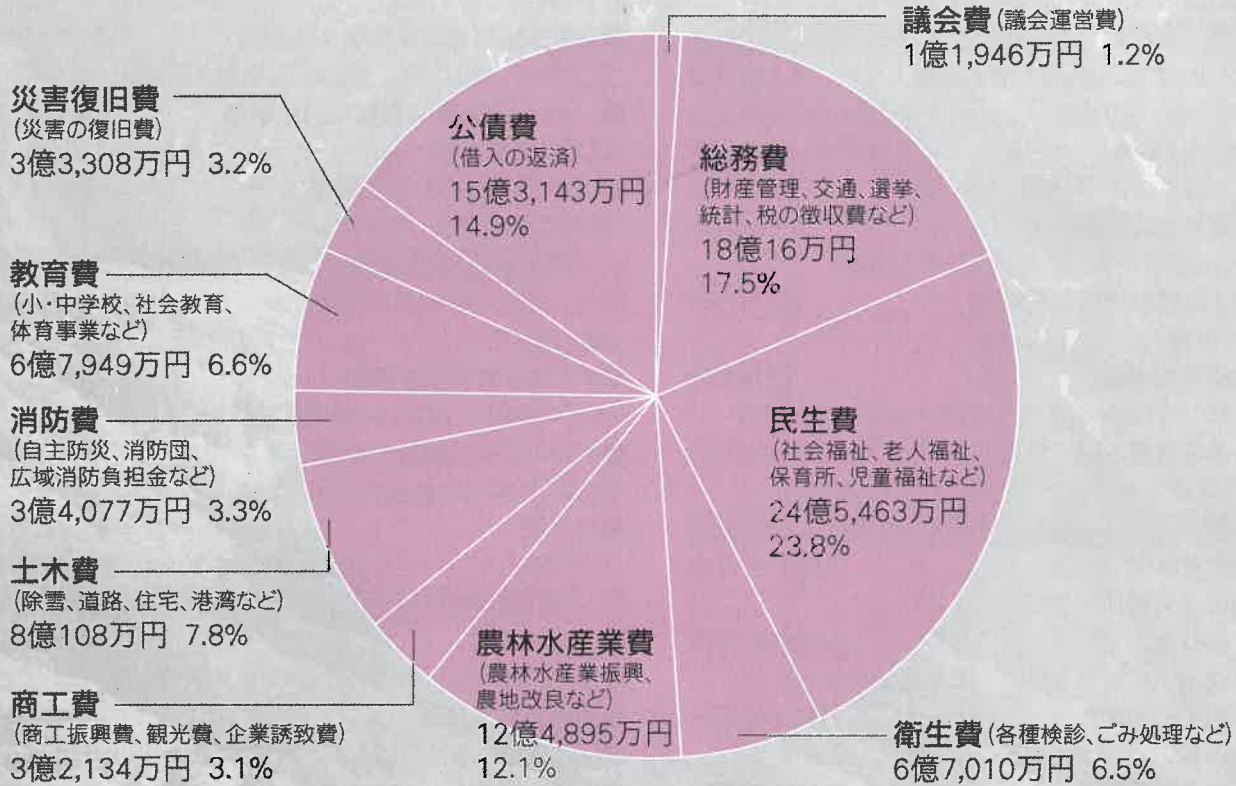


# 一般会計 歳出

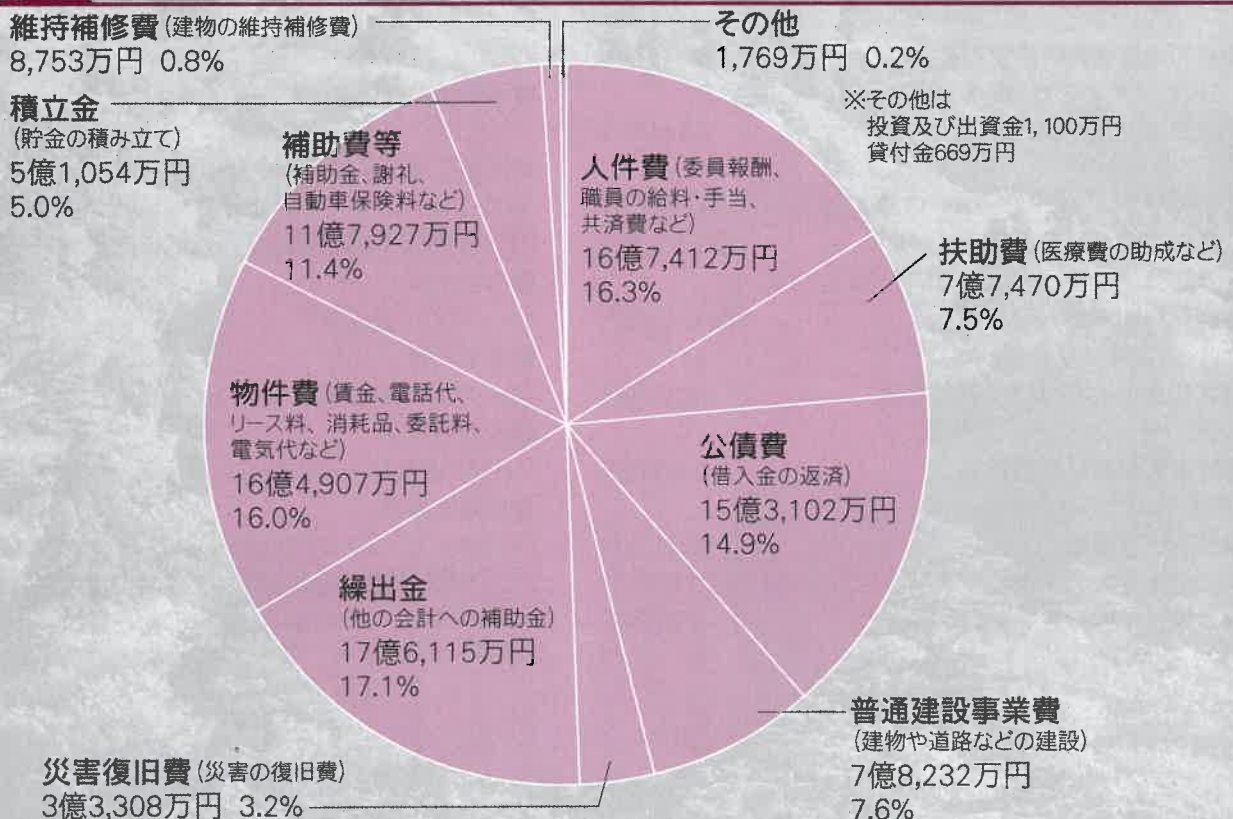
# 103 億 49 万円

(前年度比 8億6,029万円の減)

## 目的別



## 性質別



# 一般会計の主な実施事業

<b>議会費</b> 1億1,946万円 (前年度比 1,302万円減)	
●議会運営事業	1億1,946万円 (議員報酬、議会運営費)
<b>総務費</b> 18億16万円 (前年度比 1億3,375万円増)	
●大山恵みの里プロジェクト推進事業	5,582万円 (大山恵みの里公社への補助、プロジェクト推進のための旅費など)
●デマンドバス事業	2,920万円 (スマイル大山号の運行経費)
●沿岸部屋外子局設置事業	2,669万円 (防災無線機の子局を沿岸部の6箇所に設置)
●地方バス路線維持対策補助金	2,001万円 (路線バス維持のための補助金)
●衆議院議員選挙費	1,714万円 (平成24年12月に実施された衆議院議員選挙の費用)
●太陽光発電等導入促進事業	1,429万円 (太陽光発電施設を設置した住宅に対する補助金)
<b>民生費</b> 24億5,463万円 (前年度比 7億5,274万円減)	
●保育所運営事業	5億1,192万円 (7保育所の運営費)
●障害者福祉費	3億9,658万円 (障がいのある人に対する給付、医療費助成など)
●子ども手当支給事業	2億3,698万円 (公務員以外の方の中学生以下の子どもに対する手当)
●後期高齢者医療事業	2億7,542万円 (後期高齢者医療の負担金、特別会計への繰出金)
●特別医療給付事業	1億332万円 (中学生以下の子どもに対する医療費助成など)
●名和地区保育所建設事業	6,546万円 (名和地区拠点保育所建設の設計費など)
●放課後児童クラブ事業	1,548万円 (放課後児童クラブの運営費)
<b>衛生費</b> 6億7,010万円 (前年度比 3,963万円減)	
●西部広域行政管理組合負担金	1億3,351万円 (西部広域行政組合のごみ処理に関する負担金)
●廃棄物収集委託料	1億3,122万円 (ごみ収集業務委託料)
●名和クリーンセンター運営事業	5,161万円 (名和クリーンセンター運営費)
●廃棄物焼却処理委託料	2,616万円 (米子市へのごみ焼却委託料)
●予防接種事業	3,060万円 (インフルエンザ、子どものワクチン予防接種等に対する助成)
●各種がん検診委託料	1,556万円 (胃がん、肺がん検診などの委託料)

<b>農林水産業費</b> 12億4,895万円 (前年度比 8,605万円減)	
●中山間地域等直接支払推進事業交付金	1億6,740万円 (対象集落に対する交付金)
●県営畑地帯総合整備事業負担金	1億1,893万円 (大淀地区、中山2期・3期地区、名和2期地区の負担金)
●しっかり守る農林基盤交付金事業	4,164万円 (農業施設の工事)
●チャレンジプラン支援事業	2,535万円 (農業用機械購入の補助金)
<b>商工費</b> 3億2,134万円 (前年度比 1,680万円減)	
●個人用住宅等改善助成委託料	4,159万円 (個人用住宅をリフォームしたときの助成)
●まちなみ環境整備事業	4,326万円 (大山寺周辺のまちなみ環境整備事業)
●大山IC工業団地造成事業	1,442万円 (大山IC工業団地の造成工事、測量等委託など)
●観光費	1億6,847万円 (各種観光イベントへの負担金、観光協会への補助、観光PR経費)
<b>土木費</b> 8億108万円 (前年度比 8,530万円増)	
●道路除雪費	4,613万円 (道路除雪委託料、除雪車の点検費、燃料費など)
●道路新設改良費	1億7,838万円 (道路の新設、改良のための工事、設計委託など)
●町営住宅管理費	6,946万円 (町営住宅の修繕、工事、備品購入費など)
<b>消防費</b> 3億4,077万円 (前年度比 821万円減)	
●自主防災組織育成事業	310万円 (各集落の自主防災組織に対する補助金)
●消防自動車購入	2,076万円 (消防ポンプ自動車1台購入)
●西部広域行政管理組合負担金	2億6,523万円 (西部広域行政組合の消防に関する負担金)
<b>教育費</b> 6億7,949万円 (前年度比 6,546万円減)	
●小学校費	1億1,498万円 (4小学校の運営費)
●中学校費	1億2,011万円 (3中学校の運営費)
●社会教育費	1億8,652万円 (公民館・図書館の運営費、文化財保護、社会教育事業費など)
●保健体育費	1億3,366万円 (学校給食センターの運営費、各種スポーツ大会の運営費など)
<b>災害復旧費</b> 3億3,308万円 (前年度比 1億960万円増)	
農林施設、土木施設の災害復旧費。平成24年度に繰り越しをした平成23年9月の台風の災害復旧が主なもの。	

## 特別会計と企業会計の決算額

### 特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	会計名	歳入決算額	歳出決算額
土地取得特別会計	1万円	1万円	宅地造成事業特別会計	3,563万円	3,563万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,499万円	1,499万円	索道事業会計	2,597万円	2,401万円
開拓専用水道事業特別会計	1,468万円	1,068万円	鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会特別会計	77万円	77万円
情報通信事業特別会計	3億5,308万円	3億5,308万円	中山財産区特別会計	883万円	580万円
地域休養施設特別会計	3億9,405万円	3億9,405万円	上中山財産区特別会計	2,051万円	1,859万円
簡易水道事業特別会計	1,127万円	1,127万円	下中山財産区特別会計	1,744万円	1,541万円
国民健康保険特別会計	24億9,619万円	24億4,268万円	逢坂財産区特別会計	781万円	442万円
国民健康保険診療所特別会計	3億6,014万円	3億6,014万円			
後期高齢者医療特別会計	1億9,000万円	1億8,962万円			
介護保険特別会計	21億6,723万円	21億3,098万円			
農業集落排水事業特別会計	4億6,842万円	4億6,835万円			
公共下水道事業特別会計	4億5,777万円	4億5,757万円			
風力発電事業特別会計	3,535万円	3,535万円			
温泉事業特別会計	3,497万円	3,497万円			

### 企業会計（水道事業）

(消費税を除く)

3条	収益的収入	2億3,651万円
3条	収益的支出	2億889万円
4条	資本的収入	4,829万円
4条	資本的支出	1億4,930万円

町民一人あたりに  
使われたお金(一般会計)

58万3,431円

(平成25年3月末人口 17,655人で計算)

基金残高(一般会計)

44億7,190万円

地方債借入金残高  
(一般会計)

113億3,911万円

◆問い合わせ先

総務課 ☎0859-54-5201

### 主な財政指標等について

指標名	平成24年度算定結果
実質赤字比率	- (前年比 増減なし)
連結実質赤字比率	- (前年比 増減なし)
実質公債費比率	16.3 (前年比 ▲0.8)
将来負担比率	39.5 (前年比 ▲10.4)
資金不足比率	全会計なし

#### ●実質赤字比率

普通会計の赤字を表す比率

※普通会計…一般会計、土地取得特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、開拓専用水道事業特別会計、情報通信事業特別会計

#### ●連結実質赤字比率

普通会計と病院や下水道事業などの公営事業会計の全会計の赤字・資金不足を表す比率

#### ●実質公債費比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合などの会計の借入金返済の額を表す比率

#### ●将来負担比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合、地方公社などの会計が今後負担する負債の額を表す比率。

#### ●資金不足比率

公営企業会計(水道、病院、簡易水道など)の事業規模に対する資金不足額の割合。



▲東西チームに分かれて綱引き

## 新しい試みに挑む

逢坂地区 「9月29日(日)」

「第1回逢坂地区ふれあいまつり」が開催されました

「少子高齢化の影響で参加者が少なくなった」「競争的要素の強い種目が多い」などの理由から、逢坂地区では、地区運動会へ参加しない・参加できないとする集落が増加する状況になっていました。

このままでは地区運動会を継続することが難しくなるとして、前逢坂地区区長会を中心に、運動会を地区全体が交流できる場に見直そうという議論が起りました。そこで今年に入ってからは、前区長会長、公民館、逢坂地区のまちづくり委員のみなさんが集い、幾度も回を重ねて運動会の在り方について検討を進めてきました。



▲好評だった飲食スペース。競技の間にほっとひと息

また、この取り組みは、単に、運動会そのものを見直すということだけにとどまらず、今後、逢坂地区全体での各集落間の交流や、支え合いのための組織づくりを進めるきっかけとなることを念頭に置いたものです。

### 名称・内容を変更

名称を運動会から「逢坂地区ふれあいまつり」に変更し、イメージを一新。集落対抗の競技も残しつつ、逢坂地区の集落を東西に分けたチーム構成にしたり、年齢や体力等を気にせず、参加しやすいレクリエーション種目を取り入れたりするなど工夫をしました。

また今回は、逢坂地区における名所の一つである「木の根神社」にちなみ、根菜類がたっぷり入った「根っ子汁」、住吉集落からは「イカ焼き」、異業種の若者たちで構成するまちづくり団体「築き会」による「フランクフルト」の販売など、食を楽しむ出店も登場。子どもから大人まで、競技を通しての交流、食を通してのふれあいも深めることができました。

昨年の実績と比べ、今年は4集落多い11集落が参加しました。天候に恵まれたことやイベント要素も加わったことで、大勢の方に楽しんでいただけたと思います。

## 庄内地区 「9月29日(日)」

### 「第1回庄内ふれあい健康まつり」が開催されました

まちづくり庄内地区会議では、例年行なわれている地区運動会を「交流の場」と位置付け、より多くの方に参加してもらいたいという想いで、昨年からは、地区運動会について検討を重ねてきました。

競技性を薄くし、「運動会」から「まつり」というイメージを持つてもらおうと、名称を「庄内ふれあい健康まつり」と名付けました。競技の種目について区長会に提案するとともに、参加される方ももちろん、応援に出かけてくださる方も楽しんでいただけるように、競技場外でのイベントを計画しました。

この取り組みの目的は、庄内地区の



▲大山町のゆるキャラ「やまさち」も参加

交流だけではなく、地域の支え合いを進め、組織づくりにつなげるものとして計画しました。

### 大鍋で400人分の豚汁を

まつり当日は、まちづくり委員とボランティアが豚汁を作り、参加者に提供しました。実は大鍋での調理は、誰も経験がなかったため、事前に50人分の豚汁の試作をしました。「おいしい」と好評を得たので大鍋作りに自信をつ

け、本番を迎えました。試作の甲斐もあって、当日は400人分の豚汁がきれいになりました。また、各集落や福祉施設からも、炊き込みご飯、おこわ、焼きそば、フランクフルト、コーヒ―、野菜が出店され、まつりをさらに盛り上げていただきました。

町としては、このような取り組みは、地域をつなぐきっかけになると考えています。お互いの助け合いの大切さを、誰もが感じたまつりになったのではないのでしょうか。



▲いいにおいが会場に広がりました

## 御来屋ナイトウォーク

御来屋地区 [8月17日(日)]



▲夏の思い出づくりにも一役買った「ナイトウォーク」

まちづくり御来屋地区会議では、子どもたちが夏休みの8月に「御来屋ナイトウォーク」を行いました。

これは、夜の御来屋地区の様子を見てもらうこと、ナイトウォークのほかに「星空の観察」を加え、地域の子どもたちと大人との交流を図ることを目的として計画しました。

当日は、参加者とまちづくり委員の総勢40人が、漁村センターから出発。懐中電灯を手に、海沿いの道を約2キロ歩きました。子どもたちも夜の御来屋を歩くのは新鮮だったようで「漁火がきれい」と会話も弾んでいました。

途中、名和中学校のグラウンドで、ボランティアの方に星座の解説をしていただきました。また、望遠鏡を使って月の観察をしました。参加者からは「楽しく世代間交流ができた」との声が聞こえました。

# テメキュラ市 訪問記

今年の7月29日から8月9日の日程で、大山町の姉妹都市アメリカのテメキュラ市を中学生8人が訪問しました。交流事業の感想文の一部を紹介します。



## 名和中学校 2年 河本 龍

この研修を通して、自分の英語力を高めたり、いろいろなことにチャレンジしたりしようということを心に決めていました。



テメキュラに着いた頃は、テメキュラの人にたくさん質問されたけれども、話すスピードが速すぎて何を言っているのか、よく分かりませんでした。自分の思いが、ホストファミリーに、うまく通じないこともあったのですが、「何とか自分の気持ちを伝えよう」と思いながら会話をしました。その気持ちを察して、ホストファミリーの人たちが真剣に聞いてくれたおかげで、たくさんの方が通じたように思います。研修の後半では、遊んだり活動をしたりする時は、自然に英語が出るようになりました。自分から積極的に話すことにより、どんな人とも仲良くなることができ、気軽に話せるようになっていくことが分かりました。

## 大山中学校 3年 島田 果奈

私は12日間の研修の中で、ホストファミリーと過ごした日々が一番楽しかったです。初日は、緊張していて、何を言われても頭が真っ白になってしまい、答えられなかったり、あいまいな返事をしたりしていました。しかし、ホストファミリーが優しく接してくれるので、次第に緊張も解けていきました。私が言ったことを、一生懸命に理解しようとしてくれて、とても嬉しかったです。



ホームステイをしている中で、家族の大切さも実感しました。ホストファミリーと別れの日が近づくにつれて、「まだここにいたいなあ」と思ったけれど、「早く家族に会いたいなあ」と思ったし、家族と離れてみて「もっと感謝の気持ちを行動に表さないといけないなあ」とも思いました。アメリカでたくさんの方のことを学んで、少しは成長できたと思います。

## 大山中学校 3年 林原 穂高

アメリカに着いた時から新しいものをたくさん目にしました。初めに渡されたペットボトルのキャップは薄く、本体が潰せるようになっていました。資源が削減されるのでとても良いものだと思います。



ホームステイでは、初めの頃は慣れない英語に苦労しましたが、少しずつ慣れて聞きとれるようになりました。ホストブラザーのマコトとバスケットボールをしたり、スケートボードをしたりして遊びました。また、日本から持って行ったけん玉や折り紙などでも一緒に遊びました。アメリカ人は、みんな自分の考えをしっかりとっていて楽しそうでした。ホームステイでは英語力より、良い表情の方が大切だということに気が付きました。とても楽しく、現地でしか分からないことをたくさん学べた研修でした。

## 中山中学校 2年 奥田 みき

日本の良いところとアメリカの良いところが分かりました。アメリカでは、ハンバーガーはおいしく、メキシコの料理もあって面白かったけれど、味が濃くてたくさん量を食えることができませんでした。特にピザを食べた時は、味が濃すぎて、日本食を食べたいなあと思いました。アメリカから帰って最初に羽田空港で食べたうどんが、本当においしく感じられました。日本の食べ物のおいしさを改めて感じました。



アメリカが良いと思ったのは、ゴミ箱です。町の中にたくさんあって、とても便利でした。また、それぞれの学校には、マスコットが決まっていて、外は全て芝生で気持ち良かったです。日本の学校も、マスコットを作れば良いのと思いました。



中山中学校 2年 小倉 綾香

どの見学先も感心することばかりだったけれど、最も良かったことは、この交流事業に参加して頂いた方々と仲良くなることができたことです。

別れるときは、とても悲しくて、日本に戻りたくないなあと思いました。ホストマザーのシェリルが、別れ際にハグをしてくれて、とてつもない寂しさが湧き上がったことは、私の中で久しぶりの感覚でした。

アメリカで知り合った人たちは、良い人たちばかりで余計に辛くて、絶対、「もう一回来よう」と心から思いました。帰ってからは、逆ホームシックのようになりました。あちらで過ごした12日間は、私の中で大きな衝撃でした。

見知らぬ土地で見知らぬ人たちと過ごすことは、最初は不安でしかなかったけれど、素晴らしい土地と、素晴らしい人たちに会えて帰りたくなくなり、「アメリカを日本に持って帰りたい」と思うほど、アメリカという国になじむことができたなんて、私は幸せだなあと思いました。



中山中学校 3年 井上 愛香

私のホストファミリーは4人家族で、娘さんが2人（お父さんは日本におられます。）と2匹の犬、1匹の猫でした。初めて会った時に、何故だか不思議とこの人達と上手くやっていけそうだと思います。

そんなホストファミリーとの別れの時、ホストシスターのRileyは無言で（といっても、顔を涙でぐちゃぐちゃにして）ハグをしてくれました。Alexisも、前日にあげた扇子で顔を隠しながら涙を流していました。Danaがハグしてくれる力は強く、そして温かくて、このまま時間が止まれば良いのと思いました。最後はloveの手話でお別れしました。別れるのは辛かったけれど、この人たちと出会えて本当に良かったです。国籍が違っててもその壁を突き破ってしまうこの研修で、大切な家族と友達、そして研修期間を共に過ごした仲間を手に入れました。最後に、この研修に参加させてくれた家族、サポートしてくれた友達には感謝感謝です。



大山中学校 3年 杉山 碩

私はこの研修に3つの課題をもって取り組みました。1つ目の課題は、今、自分の中にある英会話力を最大限に活用して、現地の人とたくさんコミュニケーションをとってこること。2つ目は、将来、自分がやっていきたいことのヒントを探してこること。3つ目は、新しいことをたくさん吸収し、自分のもっているものもたくさん伝えてこることでした。

テメキュラ図書館を訪れて感動したことは、図書館の環境と窓からの景色です。今までの私の図書館のイメージといえば、「本を借りられる施設」という単純なイメージに過ぎなかったけれど、この図書館からの景色と環境は、私のそんなイメージを大きく覆す迫力がありました。施設の側面には、一面に大きな窓が広がっていて、そこからテメキュラの景色を見渡しながらか読書を楽しめるという環境が、図書館訪問者を読書に手招きしているように感じました。



大山中学校 3年 山根 美玖

今回の研修では、異文化にたくさん触れることができました。テメキュラ市の公共施設は、どこも美しく整備されていて、誰もが利用しやすい場になっていました。生活のちょっとしたところが少しずつ違って、新鮮さをたくさん感じました。

ホストファミリーやテメキュラの人達は、本当に私たちのことを温かく迎えてくれて、最後までたくさんお世話をしていただきました。国際交流を通して、これからもテメキュラ市との関係が、姉妹都市として素晴らしいものであることを願います。私は国際交流に参加できて本当に良かったです。いつかアメリカに行き、ホストファミリーと再会できる日が来ることをとても楽しみにしています。今回の研修を支えてくださったみなさん、本当にありがとうございました。





シリーズ④

大山町家庭学習のすすめ!

# 名和中学校レポート!

## 家庭学習への位置づけ

名和中学校では、全国学力・学習状況調査や標準学力調査の結果から、家庭学習の時間が全国平均よりかなり少ないことがわかり、この課題解決のために3つの重点的な取り組みを行っています。

**(1) 月別宿題予定表の配布**

今年で4年目になりましたが、翌月の行事予定表に各学年の宿題を記入して配布しています。テスト前にまとめてワークブックをするのではなく、計画的に学習を進めることができるような生徒たちの育成をねらっています。また、家庭では、この予定表をもとに、生徒の家庭学習の様子を把握し、声かけなどの協力をしていたりすることもねらいとしています。

1年宿題提出日	2年宿題提出日	3年宿題提出日
国語ワークP40~43		数学5年プリント①
		社会ドリルプリント
	社会ドリルプリント	英語1年プリント①②
英語ノート(読みたい本)		算数・理科目標達成ノート①②③④
英語P40~P51	国語ワークP60~61	社会ドリルプリント
社会ドリルプリント	社会ドリルプリント	英語1年プリント①②
		英語P42~P56

▶宿題予定表

### 【保護者の感想】

・中学になって生活リズムが変わり、毎日をこなすことでいっぱいだと思います。その中でこの取組をすることは、本人にとっても良いことだと思います。

・学習時間がテスト結果に出たかどうかは別として、自分が決めた目標を達成しようとする姿が見られて素晴らしいと思います。時間の量もさることながら、質を高め効率の良い方法を習得できれば、部活がある普通の生活にいかせると思います。

### (2) 小・中連携によるPTA活動「目ざらきらキャンペーン」

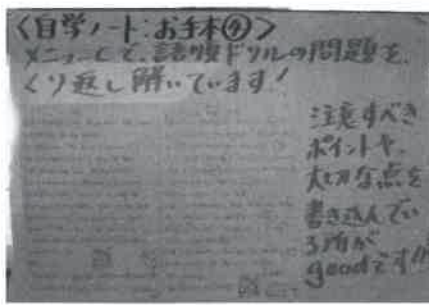
取組を始めて5年目になりますが、PTAと学校が協力し、「メディアと接する時間を見直し、家族とのふれあいや家庭学習の時間を増やす」など、生活習慣の見直しを図ることをねらいとしています。

小学校と実施の仕方に若干の違いはありますが、ほぼ同時期に実施することで、家族みんなが取り組めるように小・中で連携を図っています。

「学習開始時刻や起床時刻、就寝時刻などの設定、テレビやパソコン・携帯電話などメディアに接する時間やルール」を生徒自身が決めて取り組めます。この取組を進めることにより、小・中連携の成果が少しずつ現れているように感じています。

### (3) 自主学習プリント・自学ノート

理科や英語は、自学ノートを使って家庭学習に取り組んでいます。毎朝指定された場所にノートを提出し、終わりの会で返却しています。自分でどのような学習内容に取り組むのか考え、計画的に家庭学習を行うことができるように指導しています。また、他の生徒の参考になるような自学ノートを手本として紹介しています。



▲自学ノートの手本を掲示

定期テストの前には、各階の廊下に置いたケースに、テスト勉強に使えるプリントを入れ、生徒が自主的に学習へ取り組むことができるようにしています。

### 【生徒の感想】

・家庭学習時刻の開始と、就寝時刻が目標通りにならない日があったので、これからは、目標を達成できるようにし、生活リズムをつけていきたいです。

・今回の『目ざら』は、良い取り組みができたと思います。TV1時間やメディアルールを意識すると、こんなに成果が出るんだなと思いました。

名和中学校では、徐々に家庭学習の時間や宿題などの提出率が伸びてきています。今年度大山町が作成した「家庭学習の手引き」を活用し、家庭学習につながる授業づくりの研究に取り組むとともに、引き続き家庭の理解と協力を得ながら、生活習慣と学習の大切さについて生徒の意識を高め、自ら学ぶ力のさらなる向上をめざしていきたいと思えます。



## 地域の方々に支えられ

### 育つてま〜す！

#### 大山きやらぼく保育園

大山きやらぼく保育園は、年間を通して祖父母ボランティア、地域ボランティアの方と交流しています。

春は、ボランティアのみなさんが育ててくださった花の苗を、子どもたちと一緒に花壇に植えました。保育園の畑には、地域の方からいただいた堆肥を入れ、キュウリやピーマンなどの夏野菜の苗を植えました。

また、近くの畑をお借りして、サツマイモの苗も植えました。収穫後は「焼き芋パーティー」を計画しています。別の畑では、3000本のひまわりで迷路を作りました。この夏、子どもたちは日



▲ひまわりの迷路で

今後、このつながりを大切に、支え合って行きたいと思えます。子どもたちも、お花も、野菜も、すくすく育っているきやらぼく保育園です。

替わりで全クラスが「ひまわり畑の迷路」を楽しみました。その他に、さくらんぼ狩り・ちまき作り・餅つき・お正月のとんどさん・鳥追いなど、行事の折にも、地域の方々にも協力してもらっています。みなさんからは「子どもたちと一緒に楽しかった」「元気をもらった」と喜んでいただいています。

子どもたちにとっても、おじいさんやおばあさん、地域の方からいろいろな話を聞き、実体験することで、尊敬する気持ちや地域に対する意識の高まりが生まれます。子どもたちの人間形成にもプラスになっていると思います。

## 県内外の児童が交流

9月14、15日の2日間、中山トレセンを主会場に、大山カップジュニアバレーボール大会が開かれました。

これは、児童の体力向上や交流・親睦を目的として、大山ジュニアバレーボールクラブスポーツ少年団が主催したものです。

6回目を迎える今大会では中国地区を中心とした25チームが互いの技を競い、選手同士の交流を深めていました。

## 一球一打に思いを込めて

### 大山町ゲートボール大会

9月1日（日）に第9回大山町ゲートボール大会が行われました。

当日は雨模様で、会場を中山の上屋付多目的広場に移しての開催となったものの、熱い戦いが繰り広げられました。

大会成績は次のとおりです。

優勝 中山チーム  
準優勝 逢坂チーム



▲優勝した中山チーム

### ●大会結果

#### 【A級】

優勝 住吉（米子市）  
準優勝 城南（岡山）  
3位 琴東A（岡山）

#### 【B級】

優勝 浦安（琴浦町）  
準優勝 福生東（米子市）  
3位 琴東B（岡山）



▲子どもたちののはつらつプレー

## 紅葉の中、ウォーキングを 楽しみませんか？

参加者募集

総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよい大山」では、ウォーキングイベント「紅葉ウォーク」を行います。

大山トレセンを発着点に、紅葉を眺めながら飯戸（たたらど）山周辺のウォーキングを楽しめます。完歩者にはお楽しみ記念品あり！ぜひご参加ください。

◆日時 11月10日（日）

9時出発

（受付8時30分〜）

### ◆集合場所

大山トレーニングセンター

（今在家611）

◆コース 約9km

2時間程度歩行

◆参加費（当日支払）

200円（会員100円）

◆申込締切 11月6日（水）

◆申込先

スポーツしよい大山事務局

大山町社会教育課内

☎ 0859・54・5212

## 子どもと人権

—子どもたちの尊厳を守るために—

### 〈子どもの権利条約〉

1989 (平成元) 年11月、国連で「児童の権利に関する条約」(子どもの権利条約) が全会一致で採択されました。

この条約は、地球上のすべての18歳未満の子どもが社会的に保護され、基本的人権が尊重されるようにとの願いを込めて、約10年にわたる話し合いを経てつくられました。

現在、世界中で193の国・地域(2011 (平成23) 年10月現在) が条約を批准し、日本も1994 (平成6) 年に批准しています。

この条約では、子どもが一人の人間として尊重され、大人と同じ独立した人格と尊厳を持つ権利の主体としてみなしており、文化や法律制度などの違いを越えた、全ての国・地域に受け入れられる普遍的な内容となっています。

また、国連ではこの条約を強化・補完するものとして、2000 (平成12) 年に「武力紛争における児童の関与」と「児童の売買、児童買春及び児童ポルノ」に関する選択議定書を採用し、日本も批准しています。

### 〈「子どもの権利条約」が定めている権利〉

#### ① 生きる権利

病気・ケガの適切な予防措置や治療を受け、生命の安全が保障され、健康に生活できる権利。

#### ② 育つ権利

教育、福祉などの側面から、子ども達の健やかな成長に必要な支援を国、親をはじめとする大人から受ける権利。

#### ③ 守られる権利

強制労働、経済的・性的搾取、暴力、虐待などから保護される権利。また、障害のある子どもや少数民族の子どもなどについては、特別に保護される権利。

#### ④ 参加する権利

子ども達自身の意向を尊重した、意見表明、グループの結成や活動に関する自由を認められる権利。

(出典…(公財) 人権教育啓発推進センター「人権ポケットブック⑨子どもと人権」)

11月21日(木)の第5回人権セミナーでは、光徳子供学園施設長土本松夫さんと倉吉スマイル施設長田村 崇さんから、児童養護施設や自立援助ホームについて話していただきます。

たくさんの方の皆さんの参加をお待ちしています。

## 大山町みんなの人権セミナー (後期)

スタンプラリー実施中!

日時	場所	内容
6 11月21日(木) 19:00~	人権交流センター	<p>「児童養護施設・自立援助ホームの紹介と実情」(仮題)</p> <p>講師 土本松夫さん(光徳子供学園園長) 講師 田村 崇さん(倉吉スマイル施設長)</p> <p>☆講演内容 児童養護施設(光徳子供学園)及び自立援助ホーム(倉吉スマイル)の紹介及び実情、両施設のつながりについて土本園長、田村施設長にご講演いただきます。</p>

- ① 託児(対象は小学校入学までのお子さん)を希望される場合は、**開催日の4日前まで**にお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進課に申し込んでください。
- ② 手話通訳を希望される場合は、**開催日の14日前まで**に人権推進課に申し込んでください。
- ③ この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

申込み先 大山町人権推進課(人権交流センター内)  
☎0859-54-2286 / FAX 0859-54-2413

【主催】大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会



本館の新聞・雑誌コーナー

## 図書館の新聞と雑誌

図書館本館では、下記の6種の新聞を置いています。それぞれの新聞に保存期限があります。

地元紙は10年間保存していますので「〇〇年〇月〇日の新聞記事が読みたい」というご希望がありましたら、カウンター職員まで声をかけてください。なお、当日以外の新聞は、複写サービス（有料）もいたします。

雑誌の主なものは、次の通りです。最新号以外は貸出もいたします。このほか、分館にもさまざまな雑誌があります。ぜひ、手にとってご覧ください。

### 新聞

( ) は保存年

- ・日本海新聞 (10年)
- ・山陰中央新報 (3年)
- ・朝日新聞 (3年)
- ・毎日新聞 (3年)
- ・読売新聞 (3年)
- ・スポーツ報知 (1年)

### 雑誌

- ・AERA (アエラ)
- ・CARトップ
- ・じゃらん中国四国
- ・週刊朝日
- ・週刊文春
- ・JR時刻表
- ・SEVENTEEN
- ・壮快
- ・日経PC21
- ・日本カメラ
- ・MORE モア
- ・歴史街道

## 11月の図書館行事

### 本館

11月23日(土)

18:00~18:30

『夜の図書館 おばけ話会』

### 名和分館

11月30日(土)

13:00~15:00

『リースを作ろう』

### 司書おすすめの本

#### 『驚きの介護民俗学』

六車由実  
医学書院



民俗学者でもある著者が、介護職員として老人ホームで働きながら、利用者の方から聞き取った話をまとめた本です。

重度の認知症で会話が不可能なお年寄りが、実はしっかり会話も成り立つことがわかり、著者がゆっくりとお年寄りの声に耳を傾けます。そこには、人それぞれのかけがえのない人生が浮かび上がってくるとともに、歴史の中にもれかけていた、その時代の人々の労働や生活の貴重な証言が盛り込まれています。(た)

## 図書のご案内

### 一般・文学

- ★マツリカ・マハリタ/相沢沙呼
- ★さいとう市立さいとう高校野球部/あさのあつこ
- ★レイク・クローバー/楡周平
- ★ライオンの棲む街/東川篤哉
- ★祈りの幕が下りる時/東野圭吾
- ★政と源/三浦しをん
- ★働かないの/群ようこ
- ★その青の、その先の、/柳月美智子
- ★わたしだって看取れる/徳永進
- ★言葉が立ち上がる時/柳田邦男
- ★運命を変えた手紙/「文芸春秋」編集部

### その他

- ★山伏ノート/坂本大三郎
- ★憲法を変えて「戦争のボタン」を押しますか?/清水雅彦
- ★講座づくりのコツとワザ/朝岡幸彦
- ★植物の特徴を見分ける本/大川ち津る
- ★目で見てわかる作業工具の使い方/愛恭輔
- ★日本百富士/敷島悦朗
- ★こんなに面白い似て非なる日中の漢字/中島英機

### 児童書・絵本

- ★都会(まち)のトム&ソーヤ 11上下/はやみねかおる
- ★図工室の日曜日/村上しいこ
- ★ぐるんぐるんつむじかぜ/アーノルド ローベル

診療所待合室  
第53回全国国保地域  
医療学会に参加して

名和診療所所長  
紙本美菜子

10月4日、5日に松江で開催された「第53回全国国保地域医療学会」に参加しました。全国からおおよそ1700人の医療関係者、自治体関係者が集まり、大山町からは保健課と大山、大山口、名和診療所の職員が参加しました。今回の学会のテーマは「『医療発祥の地から日本を動かそう』地域包括医療・ケアを全国の都市へ」とです。「地域包括医療・ケア」とは、住民が住み慣れた地域で安心して生活し、保健（疾病予防）や医療、リハビリや在宅ケア、介護・福祉サービスを受けられるように医療・保健・福祉・行政が連携し、患者（住民）に包括的にかわらうとする取り組みのことです。少子高齢化、過疎化が進むなか、これまで全国のいわゆる「へき地」とよばれる地域で取り組んできた「地域包括医療・ケア」を、近々せまりくる都市部の高齢化社会にすすめ広げていこうという発想です。

雲大社です。開会式では、まさに大遷宮を迎えた今年の神有月（11神無月）、出雲大社に全国の八百万の神々が集まるさまに例えられ、全国からの参加者が歓迎されました。

研究発表は医療者以外に、町長や保健師など自治体職員や地域の医療を支える住民団体からも多数ありました。

名和診療所は、診療所に通う50代以上の患者さんの介護・看取りに関するアンケート調査について発表しました。アンケート結果から、50代以上の定期患者230人のうち、5割以上の方が「自宅でも最期を迎えたい」「家族にも自宅で最期を迎えさせてあげたい」という希望があることがわかりました。この結果をもとに、今後の在宅医療についても努力を続けていきたいと思えます。

市民公開講座では、著書『がんばらない』の鎌田實氏、漫画・ドラマ『Dr.コトー』モデルの瀬戸上健二郎氏、著書『寄りそ医』NHKプロフェッショナルにも出演した中村伸一氏の鼎談があり、どの先生も聴衆の笑いと涙を誘う興味深いお話をされ、大変有意義な講演でした。

医療者は診断や治療などの能力だけでなく、相手の身になって考えること、相手の心をひきつけるお話ができることも大切なのだと教わりました。今回の国保地域医療学会で学んだことを活かして、今後も職員一同、よりよい診療に取り組んでいきたいと思えます。

る 涙腺が ゆるいときには 相談を  
(投稿してくださった方 松原祥恵さん)



(イラスト) 松原祥恵さん

(投稿者の説明)

泣いてばかりでつらいときは、誰かに相談することで気持ちが楽になると思えます。

(文献より)

「勤労者 心の電話相談室」もあります

〈相談内容〉仕事上のストレスによる精神的悩み、職場の対人関係の悩み等の勤労者生活を通しての悩みに関する相談

〈対象者〉勤労者本人及びその家族、上司等勤務先関係者（産業医を含む）

全国32ヶ所の労災病院に併設  
無料

山陰労災病院  
電話相談室 電話番号 (0859) 35-3080  
受付時間 月～金 午後2時～午後8時  
(祝日を除く)

厚生労働省「職場における自殺の予防と対応」

「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。使い方も説明しますので各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

＜心の健康カルタ、心の健康相談  
についての問い合わせ先＞  
保健課 ☎ 0859-54-5206

こころの健康カルタ…心の健康について正しい知識を持っていただき、より健康な町になることを願って作成しました

こころの健康コーナー  
こころの健康に関連する内容を掲載します。



# 糖尿病の重症化を防ぎましょう！

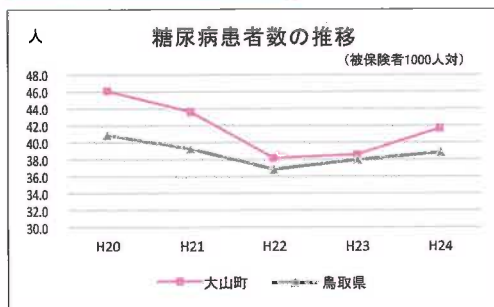
## 世界糖尿病デーとは

糖尿病は今や世界の成人人口のおよそ5〜6%となる、2億4600万人が抱える病気です。一般的に死に至る病気との認識は薄いですが、年間実に380万人以上が糖尿病の引き起こす合併症などが原因で死亡しています。糖尿病患者の増加は特に発展途上で顕著にみられ、2006年から国連は11月14日を「世界糖尿病デー」として指定し、全世界で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

日本では、糖尿病または糖尿病予備軍の方が、40歳以上は3人に1人(1870万人)いると推定されていますが、実際に治療を受けている患者は、約247万人に留まっています。糖尿病には痛みなどの自覚症状が少ないことから、疑いがあるがそのまま治療を受けないケースが多くなります。

## 大山町の状況

糖尿病の患者数は、県平均より高めに推移しています。

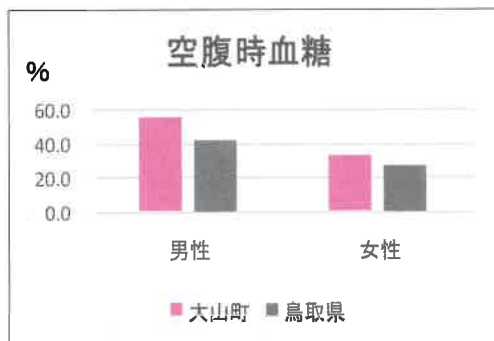


(国保連合会レセプト集計より)

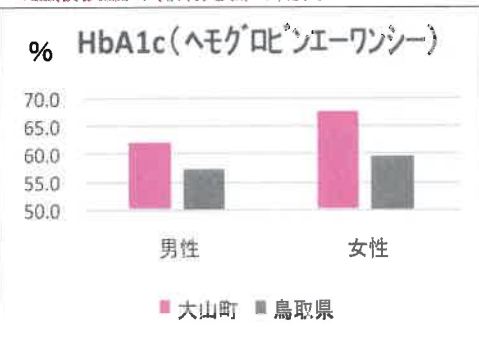
## <血液検査結果の見方>

	空腹時血糖	HbA1c	アドバイス
受診勧奨判定値	126mg/dl以上	6.5%以上	すぐにお医者さんへ
保健指導判定値	100~125mg/dl以上	5.6~6.4%	生活習慣を改善しましょう
正常値	99mg/dl以下	5.5%以下	正常値でも、油断は禁物です

## <血液検査の有所見者の割合>



(大山町国保特定健診結果より)



※ HbA1c: 過去1~2か月の血糖の状態がわかります。

空腹時血糖とHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)の有所見者の割合は、男女とも県平均より高い傾向にあります。

## \*糖尿病はなぜ怖い？

高血糖の状態が長引くと、血管は次第に傷んでもろくなります。初期症状には自覚症状がありませんが、放っておくと合併症により、日常生活に重大な影響を及ぼすようになります。(右イラストを参照)

## \*糖尿病を予防・改善するために

### ①適度な運動をとり入れる

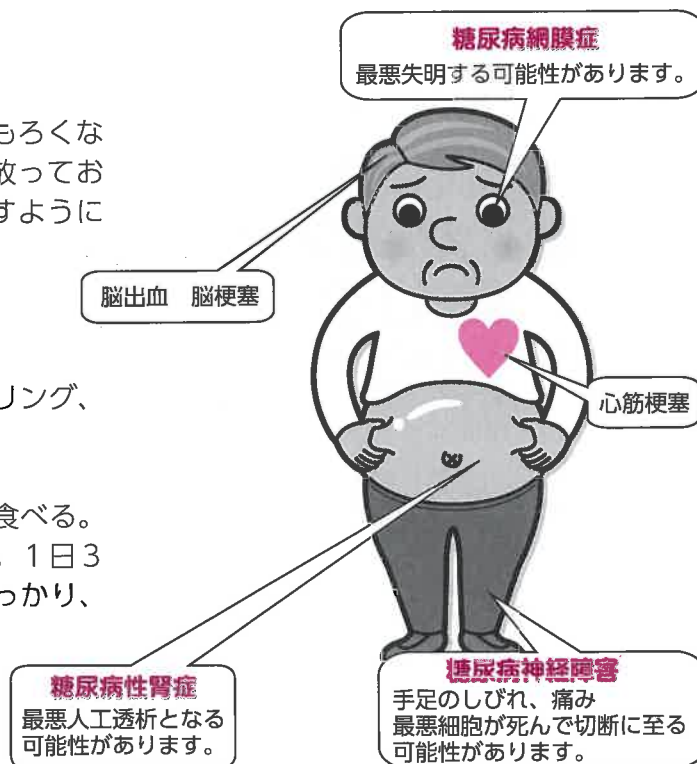
おすすめの有酸素運動(ウォーキング、サイクリング、ラジオ体操、階段昇降 など)

### ②食事のとり方を工夫する

食事はまず野菜・海草から食べる。よく噛んで食べる。油っこいものを控える。腹八分目をこころがける。1日3食規則正しく。間食の回数、量を減らす。朝食しっかり、夕食は軽めに。

## ◆問い合わせ先

保健課 ☎ 0859-54-5206



# 認知症

## ～一緒にいるから大丈夫～

認知症をご存知ですか？これは、誰にでも起こりうる脳の病気です。

今までできていたことができなくなったり、物忘れがひどくなったりして、日常生活に支障が出てきます。認知症になると、自分が自分でなくなる不安を抱え、悲しくなります。

しかし、周りの温かい見守りや接し方で、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができます。認知症について、マンガでご紹介します。

### 「これまでできていたことが難しくなる編」 (画) 実重裕香さん



ハナさん(70歳)は、大山町で息子夫婦、孫、近所の友人に囲まれ、楽しく暮らしています。ある日、お嫁さんのみどりさんは、ハナさんの様子がいつもと違うと感じました。



#### アドバイス

認知症になると、これまであたり前のようにしてきたことが困難になってきます。ハナさんは料理の調味料の種類や分量がわからなくなってきているのです。認知症は物事を忘れてしまうことが増えていく病気なので、失敗を怒ったりしないで、できることをしてもらおうようにしましょう。

今後、ハナさんが穏やかに自宅で自分らしく生活していくためには、どうしたらいいのか、一緒に考えていきましょう。

#### 認知症についてのご相談は

大山町地域包括支援センター  
☎0859-54-5207

やるなら今でしょ!

### 脱・メタボ健康塾の 受講生募集!

- ◆対象 おおむね70歳以下で医師から運動制限のない方。
- ◆場所 保健福祉センターなわ
- ◆申込期限 11月20日(水)
- ◆その他 毎回簡単な測定を行いますので、動きやすい服装でご参加ください。なるべく全回出席してください。12月3日の講演のみの参加は申込み不要です。歩数計をお持ちでない方には貸出します。
- ◆申込み・問い合わせ先  
保健課 ☎0859-54-5206

	日時	内容
①	12月3日(火) 13:00~15:30	◇講演 (13:00~13:45) 「メタボリックシンドロームについて」 講師：名和診療所 紙本美菜子所長 ◇計測 (体重・血圧・腹囲・血管年齢・骨密度測定など) ◇講座終了までの目標を立てます。
②	1月17日(金) 13:30~15:30	◇講義・演習 「おうちでしっかりエクササイズ!」 講師：健康運動指導士 松田万里さん
③	2月13日(木) 9:30~13:30	◇講義・実習 「おうちですっきりダイエット!」 講師：管理栄養士 ※材料代 調理実習を行います。 200円必要です。
④	3月14日(金) 13:30~15:30	◇健康ミニ講話 「がん・歯周病を防ぐ秘訣は!」 講師：保健師・歯科衛生士 ◇ふりかえり



# 鳥取大学と連携(7)

## 共同研究「津波対策」

鳥取大学は「知と実践の融合」を教育・研究理念に掲げ、地域への知識等の提供を積極的に行っており、本町と鳥取大学は、平成24年度から町のさまざまな課題解決に向け連携しています。



▶測量中の大学生

今年度も鳥取大学大学院工学研究科の松原雄平教授・黒岩正光准教授と「津波対策」共同研究に取り組んでいます。

昨年度は、町内の避難所や公施設など約60か所の海拔測量を実施しました。今年度は、追加測量の要望があった12か所の海拔を、9月19日(木)に黒岩准教授と学生4名が測量しました。今回測量した12か所には、海拔表示板が新たに設置されました。

今後は、航空写真を利用した浸水予測図を作成し、沿岸集落で避難経路確認ワークショップを実施する予定です。



▶鳥取大学研究成果報告(8月9日)

### こんな連携も… 鳥取大学インターンシップ

9月17日(火)～20日(金)の1週間、鳥取大学大学院工学研究科の西村光法さんがインターンシップ(学生の就業体験プログラム)で、企画情報課に勤務しました。西村さんは「御来屋地区のお散歩マップ作成」に携わり、最終日には御来屋地区まちづくり会議にも参加しました。



西村 光法さん

鳥取大学大学院  
工学研究科

社会基盤工学専攻  
社会経営工学コース

私は今回のインターンシップ(就業体験)で、御来屋地区の「お散歩マップ」の作成に携わらせていただきました。御来屋地区には昨年、高齢者の移動手段についての調査で訪問していたのですが、御来屋地区の見どころや歴史などについては、まったく知りませんでした。

お散歩マップを作成するにあたり、私は次のようなことに重点を置きました。御来屋地区は後醍醐天皇とゆかりがあり、名和神社があり、昔ながらの商店がある。私はこのような御来屋地区の魅力を前面に押し出したお散歩マップを作ろうと決めました。4日間という短い滞在期間でしたが、おすすめポイントを写真に収めようとカメラを片手に自転車ですり回りました。暑い時期でしたが、とても気持ちよかったです。

作成期間も短かく、満足いく出来とはいえないものの、今回作成したお散歩マップを御来屋地区のまちづくり会議の中で発表しました。実際に御来屋地区に住んでおられる方からおすすめポイントを教えてくださり、うれしかったです。また、この会議と一緒に参加させていただき、「自分の生活は自分たちで考えよう」という住民が主体となっているまちづくりがとても印象に残りました。地域の絆が強いからこそ行える会議だと感じました。このような経験をさせていただき本当にありがとうございます。

私はこのインターンシップを通じて、行政に携わるうえで地域に対する考え方や、地域住民の自主性の大切さを肌で感じることができました。今回の経験を将来活かせるように努めていきたいと考えています。

※インターンシップとは、「学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと」で、企業や自治体、NPO法人等との連携によって行われる人材育成のひとつの形態です。

# 平成24年度の職員の給与・人事行政の運営について

## 大山町職員の状況を公表します



### 職員の給与

#### ■職員給与費の状況 (平成24年度普通会計決算の数値)

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
24年度	200人	711,224千円	95,873千円	255,599千円	1,062,696千円	5,313千円

#### ■平成24年度の給与減額の状況

##### 給与減額措置

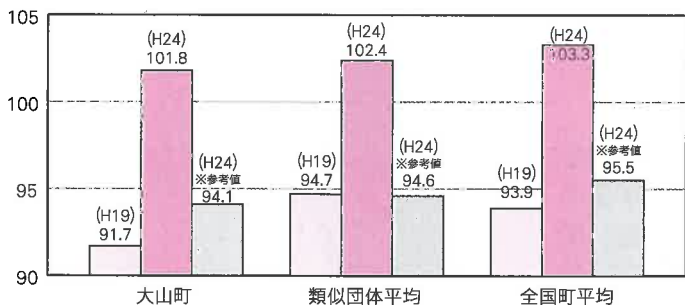
町長 20%、副町長 10%、教育長 9%

(平成21年7月1日～平成25年3月31日)

一般職 3% (平成24年10月1日～平成26年3月31日)

※給与の減額は、これにより生ずる財源を合併に係る財政支援終了以後においても、健全で永続的な財政運営を図ることを目的として行っています。

#### ■ラスパイルス指数の状況 (各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイルス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。  
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイルス指数を単純平均したものです。  
 3 「参考値」は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値です。

#### ■職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	一般行政職				技能労務職			
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
大山町	42.6歳	314,849円	366,393円	339,533円	47.1歳	329,182円	356,606円	336,841円
鳥取県	42.4歳	317,813円	392,199円	344,015円	48.5歳	299,427円	344,976円	314,390円
国	42.8歳	304,944円 (329,917)	—	372,906円 (401,789)	49.7歳	270,465円 (285,030)	—	307,506円 (323,181)
類似団体	43.3歳	318,301円	357,800円	342,689円	48.6歳	286,355円	308,783円	299,154円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成24年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。  
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。  
 3 国家公務員欄における「平均給料月額」及び「平均給与月額(国ベース)」括弧書きは、給与改定特例法による措置がないとした場合の値(減額前)です。

#### ■職員の初任給の状況 (平成24年4月1日現在)

区	分	大山町	鳥取県	国
一般行政職	大学卒	172,200円	172,900円	163,987(172,200)円
	高校卒	140,100円	139,700円	133,418(140,100)円
技能労務職	高校卒	135,600円	135,400円	—

## 人事行政の運営状況

### ■ 職員の任免に関する状況

(1) 職員数の状況 (平成24年4月1日)

職員数 223人

(2) 職員採用の状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

一般行政職(事務) 2人

(3) 職員の退職の状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

定年退職	勸奨退職	普通退職	計
1人	7人	3人	11人

### ■ 職員の勤務時間その他の勤務条件

(1) 職員の勤務時間

1週間の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間	休息時間
1週間当たり38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00	廃止

(2) 年次有給休暇の取得状況 (平成24年1月1日～平成24年12月31日) (勤務条件に関する調査)

総付与日数	総取得日数	全対象職員数	平均取得日数	取得率
4,763日	1,873日	142人	13.2日	39.3%

(注) 1 対象職員数とは、平成24年1月1日から平成24年12月31日までの全期間を在職した一般職員をいいます。

2 総付与日数とは、平成24年1月1日現在において対象職員に付与された日数(前年からの繰越分を含む。)を合計したものをいいます。

(3) 育児休業の状況 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	男性	女性
新たに育児休業を取得した者	0人	2人
前年度から引き続いている者	0人	8人

### ■ 職員の分限及び懲戒処分状況

(1) 分限処分者数 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	降任	免職	休職	降給	計
心身の故障の場合	0	0	3	0	3

(2) 懲戒処分者数 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	戒告	減給	停職	免職	計	訓告等
職務上の義務に違反した場合	1	1	0	0	2	1

### ■ 職員の研修及び勤務成績の評価の状況

(1) 研修の状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

研修名	参加者数	
市町村アカデミー及び国際文化研修所	8人	
鳥取県職員人材開発センター	57人	
庁内研修	契約・補助金・財務研修	110人
	認知症サポーター研修	108人
	暴力団不当行為責任者講習	83人
	事務ミス防止研修	全職員
	人事考課研修	全職員
	男女共同参画研修	全職員
管理職研修～職場の改革とモチベーション活用	管理職	
課長補佐級によるプロジェクトチーム	課長補佐	

(2) 勤務成績の評価の状況

職員の勤務状況の考課を実施し、12月期の勤勉手当に反映させています。

### ■ 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 健康診断の状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

- ① 定期健康診断 58人
- ② 人間ドック 160人

(2) 職員の福利厚生事業 (平成24年度)

職員の福利厚生に関しては、年金制度及び健康保険制度については鳥取県市町村職員共済組合で行っています。また、その他の福利厚生事業は、財団法人鳥取県市町村職員互助会と大山町役場職員互助会で行っています。

(3) 職員の利益の保護 (平成24年度)

職員は勤務条件について適切に措置がとられるよう要求することや、懲戒その他意に反する不利益な処分を受けたときは、公平委員会に申立をすることができます。

- 勤務条件の措置 0件
- 不服申立 0件



▶森田町長に寄付を手渡す  
幅田組合長(右)

自然の美しさをいつまでも

## 「大山の頂上を保護する会」に寄付

琴浦町保にある大山乳業農  
業協同組合(幅田信一郎組合  
長)から「大山の環境を守る  
ために役立ててほしい」と9  
月30日(月)、『大山の頂上を  
保護する会』(会長・大山町長  
に現金10万円の寄付をいただ  
きました。

これは、大山まきばみるく  
の里(伯耆町)で9月29日(日)  
に行われた「第15回大山まき  
ば祭」の会場で、大山の美し  
い自然を守ろうと呼びかけて

設置した募金箱に寄せられた  
募金と同祭の模擬店の売り上  
げの収益の一部を含むもので  
す。今年は募金してくださっ  
た方へ、ハナミズキの苗木の  
配布も行われました。

「大山まきば祭」には約5、  
000人が来場。恒例の模擬  
牛を使った乳しぼり大会や大  
抽選会、ポニー乗馬など家族  
連れやカップルなどでにぎわ  
いました。

## 笑顔がいっぱい! 第8回 女性レクリエーション大会



9月15日(日)、名和農業  
者トレーニングセンターで、  
大山町女性団体連絡協議会主  
催の女性レクリエーション大  
会が開かれました。180人  
以上の参加があり、「パン食  
い競走」「送って送って」「二  
人は迷コンビ!?」「じゃんけ  
んポンでおたまちゃん」の競  
技で楽しい時間を過ごしまし

た。

毎回恒例の「素敵でショー」  
では、各団体が衣装や踊りを  
工夫し、レクリエーション大  
会を盛り上げました。

参加者は、日頃の忙しさを  
忘れ、大いに笑い、体を動か  
し、親睦を深め、楽しい一日  
となりました。



▶「素敵でショー」での熱演



今後も  
ますますお元気で

# 敬老会

9月28日(土)の大山地区を皮切りに、10月3日中山地区、10日庄内・名和地区、11日御来屋・光徳地区の順で、大山町敬老会が行われました。

各会場には、町長をはじめ、町議会議員、関係団体の代表が出席して、健康と長寿を祝い、森田町長は「来年の敬老会も元気な顔を見せてください」とあいさつしました。

式典のあとは、町内各団体や民生児童委員の皆さんによる演芸も披露され、参加者は長寿の宴で、楽しいひとときを過ごされました。



▲庄内・名和地区敬老会



▲林輝美さんのフラダンス

### 敬老会関連データ

敬老会該当者は、平成25年9月1日現在で、昭和14年4月1日以前にお生まれになった方です。

#### 【該当者数】

大山地区	1,210人
名和地区	1,430人
中山地区	953人



▶「せーの、いちにーいちにー！」  
(上中山地区)



▶「なわ長年」どの縄が一番長い？  
(光徳地区)



▶歴史と伝統のやまびこ運動会  
(高麗地区)



▶「たくさん入れー」(下中山地区)

## 和気あいあい！笑顔こぼれる 町民運動会

9月下旬から10月中旬にかけて、町内各地区で運動会が行われました。秋晴れの下、たくさんの方が熱く楽しく競技に参加し、各地区の団結がさらに強くなりました。



▶第30回記念競技「皆で、たのしく、どっこいしょ」(大山地区)



▲秋晴れの空の下、元気よくスタート!!



▲みんなで食べる焼肉は格別

### 中山路を快走!

## 大山はまなすサイクリング 2013



10月6日(日)に第27回大山はまなすサイクリング(主催・中山まちづくり実行委員会)が行われました。

天候に恵まれた今年は、約120人の参加者が、爽やかな汗を流しました。

はまなすサイクリングは、ふるさとフォーラムなかやまを発着点に、中山地区の豊かな自然を感じながら自分のペースでゴールを目指します。

温泉ナスパルで疲れた体を癒した後、昼食に用意された焼肉・おにぎり・がんじょ汁(特製豚汁)で、おなかもいっぱいになります。

最後には、ノンアルコールの早飲み大会やお楽しみ抽選会もあり、会長賞の自転車をはじめ、町内の事業者から提供された賞品がプレゼントされました。

毎年参加されているリピーターも多く、サイクリングだけでなく、ゴール後の温泉や焼肉、お楽しみ抽選会を楽しみにしておられる方も多くいます。

11月25日～12月1日は  
「犯罪被害者週間」  
です

犯罪被害を受けた方の相談  
窓口は、次のとおりです。

●(公益社団法人)とっとり  
被害者支援センター

☎0857・30・0874  
おはなし

●警察総合相談電話

☎0857・27・9110

●性犯罪110番

☎0857・22・7110

●少年相談ヤングテレフォン

☎0857・29・0808

●暴力相談

☎0857・27・9110

犯罪被害者  
給付制度

この制度は、故意の犯罪行為による死亡または、重大な被害を受けた犯罪被害者に対して、社会連帯共助の精神に基づき、国が給付金を支給し、精神的・経済的打撃の緩和を図ることができるよう支援するものです。

詳しくは、警察本部県民課  
(☎0857・23・0110)

または、八橋警察署にお問い合わせください。

◆問い合わせ先

八橋警察署

☎0858・49・0110

## 2013年漁業センサスを 全国一斉に実施します。

11月1日  
から

～調べます！日本の水産業～

漁業センサスは、5年ごとに我が国の水産業の実態を明らかにする“水産業の国勢調査”ともいべき大切な調査です。農林水産省が都道府県・市区町村を通じて実施する調査で、漁業者や水産関係者の方々のところへ、統計調査員が調査票の記入のお願いに伺います。調査へのご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

企画情報課

☎0859-

54-5202



11月6日は  
『119番の日』です

☆消火活動や救急、救助活動は1分1秒を争う時間との勝負です。

119番通報は西部消防局指令センターにつながり、災害現場に消防車や救急車の出動が指令されます。

☆いざという時に備え、電話のそばに自宅の住所、電話番号を記入したメモを準備しておきましょう。

☆携帯電話等からの通報は、目標物となる建物や住所表示などで居場所を確認し、落ちていて係員の質問に答えください。

\*西部消防局では、消防業務に対する理解を深めていただくために施設見学を行っています。お気軽にご連絡ください。

◆問い合わせ先

西部消防局総務課

☎0859・35・1951

6次産業化・農商工連携の取り組みをサポートします！

## 『大山町農商工連携等サポートセンター』にご相談ください

『大山町農商工連携等サポートセンター』は、大山町・大山恵みの里公社・西部商工会産業支援センター・西部農業改良普及所大山普及支所・県西部総合事務所が連携したチームです。

大山町の地域資源を活かした6次産業化や農商工連携等をお考えの生産者・事業者の皆さんを多面的に支援して行きます。



例えばこのような疑問・お悩み ご相談ください

### ＜一次生産者の方＞

- ・農産加工販売のイロハを知りたい
- ・農産物を加工してくれる業者を探したい
- ・農産物の新しい販路を探したい
- ・商工業者と連携したい
- ・公的補助金等の制度について知りたい

### ＜事業者の方＞

- ・材料を提供してくれる農家を探したい
- ・商品パッケージを改良したい
- ・新しい販路を開拓したい
- ・商談のコツを教えて欲しい
- ・公的補助金等の制度について知りたい

【問い合わせ先】 ( )は担当者

- ・大山恵みの里公社 (金田)  
☎0859-54-6600
- ・大山普及支所 (田平・中西)  
☎0859-53-3721
- ・大山町観光商工課 (山下・桑本)  
☎0859-53-3313
- ・商工会支援センター (森山・桑本)  
☎0859-37-0085

# 混合粗大ごみの 受け入れをします

ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、名和クリーンセンターへ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみの持ち込みは受け入れしません。

## ○混合粗大ごみとは

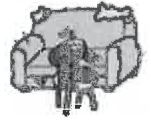
「燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ」

例) 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マッサージチェア、オルガン、スピーカー、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど



日時	持ち込み場所	手数料
11月17日 (日) 9時～12時 13時～15時	名和 クリーンセンター	200円 /10kg

●当日は混合粗大ごみ以外は受け入れを行いません。



※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払いいただきます。

## ◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口課

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口課

☎0858・58・6111

名和クリーンセンター(受け入れ当日)

☎0859・54・5352

## インフルエンザの予防接種が始まっています

- ◆助成対象 下記の項目に該当し、希望される方
- 満65歳以上の方(すでに受診券を送付しています) \*今年65歳になられる方は、12月31日までに誕生日を迎える方が対象で、65歳になってから接種できます。
  - 60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり(身体障害1級程度で)、医師が接種を必要と判断した方→受診券が届いていない方で該当になる方は、保健課へお問い合わせください。
  - 妊婦の方、生後6か月以上中学生以下の方にも接種費用の助成を行います。(対象の方には、既にお知らせを送付しています。)10月1日以降に6か月になる方で接種を受けられる方にも助成しますので、保健課へお問い合わせください。

◆負担金 1,000円  
(助成対象で生活保護の方は無料)

◆問い合わせ先 保健課  
☎0859-54-5206

西部広域  
行政管理  
組合  
リサイクル  
プラザ

## 不燃ごみ・不燃粗大ごみの直接受け入れが工事期間中停止となります!

平成26年1月14日～3月14日までの間、西部広域行政管理組合リサイクルプラザでは

基礎改良工事のため、不燃ごみ・不燃粗大ごみの処理システムが停止します。

この間は処理ができませんので、個人・事業所等の直接持ち込みはできません。

町のごみ収集で、「不燃ごみ」・「不燃粗大ごみ」で出されるものについては、この間、保管で対応しますので通常どおり収集いたします。

不燃・粗大ごみの直接搬入の予定のある方はできるだけ年内に持ち込んでいただきますようお願いいたします。なお、「缶・びん」「ペットボトル」は、工事期間中も直接搬入をお受けします。

◆問い合わせ先 住民生活課

☎0859・54・5210

西部広域行政管理組合リサイクルプラザ

☎0859・68・4071

お問い合わせ先

☎0859・54・5352

皆さんの地域の「人と農地の問題」について  
考えてみませんか

「人・農地プラン」とは、高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など、地域が抱える「人と農地の問題」を解決するための「未来の設計図」です。

集落・地域で、次のような内容を話し合い、今後の方向性を決めます。

- ①今後、地域の中心となる経営体（担い手）を誰にするか。
- ②その担い手へどうやって農地を集積していくか。

「人・農地プラン」に位置付けられると次の支援を受けられることができます。

【新規就農者への支援】

●青年就農給付金（経営開始型）

青年の就業意欲の喚起と就業後の定着を図るため、経営が不安定な就業直後の所得を確保するため150万円（最長5年間）を給付します。  
※年齢や所得制限がありません。

【農地集積への支援】

●経営転換協力金

土地利用型農業等からの経営転換者や離農者が、プランの中心的経営体に農地を貸し付ける場合、貸付面積に応じて30万円から70万円の協力金を交付します。

●分散範囲解消協力金

プランの中心的経営体の農地に隣接している農地の所有者などが農地を提供する場合、10アール当たり5千円を交付します。

※どちらの協力金も販売農家であることが要件となります。（その他にも要件があります。）

【資金の優遇措置】

●スーパーL資金

プランの中心的経営体として位置付けられた認定農業者については、貸付当初5年間の金利を利子助成により実質無利子化とします。

◆問い合わせ先

農林水産課

☎0858・58・6166

ご存知ですか？

国民年金任意加入制度

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。（ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます。）

また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。

詳しくは、下記窓口までお問い合わせください。

- ◆米子年金事務所 ☎0859-34-6111
- ◆本庁住民生活課 ☎0859-54-5210
- ◆大山支所総合窓口課 ☎0859-53-3311
- ◆中山支所総合窓口課 ☎0858-58-6114

提出期限は12月27日締切り！

大山町個人用住宅等助成制度  
申請を考慮しておられる方へ

これから新たに助成の申請書を提出する場合の提出期限は平成25年12月27日（金）です。

また、助成制度の対象となる工事は、平成26年3月31日までに完了するものとなっており、完了できないものは交付決定が無効となります。

住宅のリフォーム等予定しておられる際には、お早めにご相談ください。

詳しくは、観光商工課（大山支所）へお尋ねください。

◆問い合わせ先

観光商工課

☎0859-53-3110





# 「ぞし」のべた

## その手が子どもの命綱

11月は児童虐待防止推進月間です

子どもの体や心を傷つけ、時にはその命さえも奪ってしまふ児童虐待事件が後を絶ちません。子どもたちを虐待から守るためには、皆さんの協力が必要です。

児童相談所や行政に「念のため調査してください」と連絡をお願いします。



児童虐待とは身体的暴力だけでなく、長時間の放置や適切な食事を与えないなどのネグレクト、さらには心を傷つける言葉を言ったり無視したりする心理的虐待など、いろいろな形態があります。子育ては常に楽しいことばかりではなく、つらく大変なこともあります。児童虐待は、子育ての不安を抱える中で起こるケースが少なくありません。悩みを抱え込まず、周囲の人に相談してください。みんながあなたの子育てを見守り応援しています。

### ◆連絡先

米子児童相談所

☎0859・33・1471

教育委員会事務局

幼児教育課

☎0859・54・5219

### ◆相談先

毎週火曜日に大山町ふれあい会館で、子育てに関する相談を受けていますので、ご相談ください。

大山町ふれあい会館

☎0859・54・2395

080・6310・4907

(相談員直通 火曜日)

## 女性の人權

### ホットライン

法務省と全国人權擁護委員

連合会では、女性をめぐる様々な人權問題（夫・パートナーからの暴力やストーカーなど）の解決を図るための取り組みとして、全国一斉「女性の人權ホットライン」強化週間を実施します。

### ◆実施期間

11月18日（月）～24日（日）

### ◆受付時間

（平日） 8時30分～19時

（土・日曜日） 10時～17時

### ◆専用相談電話番号

0570・070・810



※人權擁護委員および法務局職員が相談に応じます。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

## 消費生活相談窓口から

### 専門相談員による相談日を開設します！

開設します！

相談窓口では住民生活課職員が通常対応していますが、10月から毎月第1火曜日に、専門相談員が相談をお受けする日を設けました。電話での相談もお受けします。消費生活でお困りの事がありましたら、ぜひご利用ください。

### 例えば

- ・注文をしていないのに健康食品が届いた。
- ・パンフレットが届いていないかと怪しい電話があった。
- ・アダルトサイトの高額請求画面が消えない。 など

また、相談日の午後には集会などに出向き、ご希望に応じて30分から1時間程度の消費生活講座も行います。希望される団体（集落やグループなど）がありましたら、住民生活課へご連絡ください。



▲福田登代子相談員

今年度の専門相談員による相談日は次のとおりです。いずれも相談時間は午前9時から12時です。

場所は大山町役場消費生活相談窓口（住民生活課）です。

### 今後の相談日

1	1月5日	(火)
1	2月3日	(火)
	1月7日	(火)
	2月4日	(火)
	3月4日	(火)

### ◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

## 記帳・帳簿等の保存制度の

### 対象者が拡大されます

農業をはじめとする事業所得等を有する白色申告の方に対する現行の記帳・帳簿等の保存制度について、平成26年1月から対象となる方が拡大されます。

※現行の記帳・帳簿等の保存制度の対象者は、白色申告の方のうち前々年分あるいは前年分の事業所得等の金額の合計額が300万円を超える方です。

●平成26年1月からの記帳・帳簿等保存制度

◎対象となる方

事業（農業を含む）所得、不動産所得または山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。

※所得税の申告の必要がない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

◎記帳する内容

売上げなどの収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項を帳簿に記載します。

記帳にあたっては、一つの取引ごとではなく、日々の合計金額のみをまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっていきます。

◎帳簿等の保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

#### 【帳簿書類の保存期間】

保存が必要なもの		保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿（法定帳簿）	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿（任意帳簿）	5年
書類	決算に関して作成した棚卸表 その他の書類	5年
	業務に関して作成し、又は受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類	

### 交通安全指導員に 山根さん



山根 育郎さん  
(上野)

新たに就任された方を紹介します。山根育郎さんには、街頭指導等地域における交通安全活動でお世話になります。

また、前任の林原功さんには4年間に渡り、ご尽力いただきました。ありがとうございました。

### 源泉徴収義務者の方を 対象とした

### 「平成25年分年末調整 説明会」があります

◆日時 11月21日（木）

10時～12時（米子市の方）

13時30分～15時30分（米子市以外の方）

◆場所 米子市文化ホール

（米子市末広町293）

※駐車場の混雑が予想されます。できるだけ車での来場はご遠慮ください。

### 第5回大山学講座 料理講習会

#### 「じげの味」

第5回目の大山学講座は、町内で作られた「じげ」の食材を使用して、大山町食生活改善推進委員会の指導で調理します。

ぜひ、ご参加ください。

◆日時 12月1日（日）

10時～13時

◆会場 中山公民館調理実習室

◆参加費 300円

◆募集人数 30人

◆申込期限 11月18日（月）

※定員になり次第、締め切ります。

◆申込・問い合わせ先

中山公民館

☎0858・58・2334

### 0～6才までのアートスタート 「坂野知恵の わらべうたパーティー」

「大山町アートスタート活動支援事業」を受け、子育てサークル「どうようクラブ」主催で乳幼児と優れた文化芸術との出会いの機会を作りました。

親子で生の舞台を楽しみましょう。

◆日時 11月5日（火）

10時30分～（開場10時）

※開演10分前までに受付を済ませてください。

◆場所

保健福祉センターなわ

◆チケット代

・親子ペア券300円

・大人 300円

・小学生 200円

◆チケット販売・問い合わせ先

子育て支援センターなわ

☎0859・54・2395

子育て支援センターだいせん

☎0859・53・1157

子育て支援センターなかやま

☎0858・58・6062

### 11月11日～17日は 「税を考える週間」

#### テーマ「税の役割と 税務署の仕事」



期間中、国税庁ホームページで様々な情報を提供しています。

www.nta.go.jp

# 11

2013. November



## 広報だいせん 大山町行事カレンダー

### 主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)  
Tel. 0859-54-3111 (代表)  
総務課 Tel. 0859-54-5201  
税務課 Tel. 0859-54-5208  
住民生活課 Tel. 0859-54-5210  
会計課 Tel. 0859-54-5209  
企画情報課 Tel. 0859-54-5202  
議会事務局 Tel. 0859-54-5213
- 中山支所  
Tel. 0858-58-6111 (代表)  
総合窓口課  
戸籍・住民関係 Tel. 0858-58-6114  
福祉関係 Tel. 0858-58-6112  
農林水産課 Tel. 0858-58-6116  
農業委員会 Tel. 0858-58-6115  
地籍調査課 Tel. 0858-58-6113
- 大山支所  
Tel. 0859-53-3311 (代表)  
総合窓口課 Tel. 0859-53-3311  
建設課 Tel. 0859-53-3186  
観光商工課 Tel. 0859-53-3110  
(一) 大山恵みの里公社 Tel. 0859-54-6600
- 名和分庁舎  
水道課 Tel. 0859-54-5204
- 人権交流センター  
人権推進課 Tel. 0859-54-2286
- 保健福祉センターなわ  
保健課 Tel. 0859-54-5206  
福祉介護課 Tel. 0859-54-5207  
地域包括支援センター Tel. 0859-54-2226
- 福祉センターなかやま  
Tel. 0858-49-3000
- 保健福祉センターだいせん  
Tel. 0859-39-5018
- 中山農村環境改善センター  
Tel. 0858-58-6124
- 教育委員会  
学校教育課 Tel. 0859-54-5211  
幼児教育課 Tel. 0859-54-5219  
社会教育課 Tel. 0859-54-5212
- 教育研究所  
Tel. 0859-54-5221
- 中山公民館  
Tel. 0858-58-2334
- 名和公民館  
Tel. 0859-54-2688
- 大山公民館  
所子分館 Tel. 0859-53-3003  
大山分館 Tel. 0859-53-8139  
高麗分館 Tel. 0859-53-4167
- 町立図書館  
Tel. 0858-49-3010  
名和分館 Tel. 0859-54-2688  
大山分館 Tel. 0859-53-3003
- 小・中学校  
中山小学校 Tel. 0858-58-2439  
名和小学校 Tel. 0859-54-2070  
大山西小学校 Tel. 0859-53-3228  
大山小学校 Tel. 0859-53-3104  
中山中学校 Tel. 0858-58-2014  
名和中学校 Tel. 0859-54-2024  
大山中学校 Tel. 0859-53-3020

日	月	火	水	木	金	土
27 「昔話を手話で」 10:00~10:30 名和公民館	28 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	29	30	31 健康相談 ※前日までに要予約 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	1 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	第6回大山町総合文化祭 (1日目) 9:30~16:00 中山農業者トレーニングセンター 特設行政相談 10:00~15:00 中山農業者トレーニングセンター
3 文化の日 本のリサイクル市 9:00~16:00 図書館本館 第6回大山町総合文化祭 (2日目) 9:30~15:00 中山農業者トレーニングセンター	4 振替休日	5	6	7 デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ	8 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	9 布で手作りブックカバー 9:30~11:30 大山公民館 おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館
10	11 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	12 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	13 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 行政相談 9:30~12:00 名和公民館 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 心の健康相談 13:30~16:00 保健福祉センターなわ	14	15 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 農業委員相談日 13:30~15:00 名和公民館	16 ちいさなおはなし会 11:00~11:45 大山公民館
17	18 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター すくすく広場 10:00~11:30 子育て支援センターなわ すくすくベビー広場 13:00~14:00 子育て支援センターなわ	19 おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ	20 赤ちゃんサロン 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	21 デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん 大山町みんなの 人権セミナー⑥ 19:00~ 人権交流センター	22 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	23 勤労感謝の日 夜の図書館おぼけ話会 18:00~18:30 図書館本館
24 子育て講座 10:00~11:30 保健福祉センターだいせん	25 人権相談 13:30~16:00 中山支所 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	26 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 農業委員相談日 13:30~15:00 大山支所	27 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園	28 健康相談 ※前日までに要予約 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	29 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	30 リースを作ろう 13:00~15:00 名和公民館

\*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

11月1日～12月10日までのお知らせを載せています。

## 子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	11月27日(水)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月 母子健康手帳をお持ちください。
	1歳6か月児・3歳児健診	11月22日(金)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児 個人通知します。
		12月4日(水)	保健福祉センターだいせん		
歯科	歯科検診 フッ素塗布	11月11日(月) 11月12日(火)	中山農村環境改善センター	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児 歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項  
お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。  
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

## 健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	11月1日(金) 11月15日(金) 12月5日(木)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルダー・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	11月11日(月) 11月18日(月) 12月2日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	11月8日(金) 11月22日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
大山町包括支援センター 医師健康相談	11月28日(木)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください。	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症のひと家族の会	11月18日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	11月25日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

## その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	11月8日(金)	子育て支援センター なかやま	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	11月29日(金)	子育て支援センター だいせん			
すくすく広場 すくすくベビー広場	11月18日(月)	子育て支援センター なわ	10:00～11:30 13:00～14:00	保育所(園)に行っていない親子	【親子スキンタッチ教室】 講師 (社)鳥取県鍼灸師会 親子スキンタッチ会さん
子育て講座	11月24日(日)	保健福祉センター だいせん	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 ※託児申し込み	「子どもが病気になったら どうするの?!!」 講師 田本直弘 院長 (米子子どもクリニック)

☆あそびにおいでよ!大山町地域子育て支援センター  
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)  
9:00～12:00  
13:00～16:00  
※連絡先  
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062  
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157  
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)  
○行事はどなたでも参加できます。  
○いつでも子育て相談できます。(個別相談:申し込みが必要です)  
○たんぽぽ通信(月1回発行)

## 心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	11月7日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習 心の病気をお持ちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。
	11月21日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	
	12月5日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	
心の健康相談	11月13日(水)	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 ※11月8日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。 よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

## 大人の健(検)診のお知らせ

○該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。  
○胃がん、乳がん検診は時間がかかるため、受け入れ人数に制限がありますので、ご了承ください。  
○大腸がん検診の検体のない方は事前にご連絡ください。検体は、1日1本ずつ2日間で2本の検体を取っていただく方法になっております。  
○できるだけお住まいの地区が対象の時に受診ください。

### 【集団(セット)健(検)診】

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査、乳がん・子宮がん検診(要予約)

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
健康診査※ 胃がん検診※ 肺がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査 乳がん検診 子宮がん検診	11月10日(日) ※10月28日(月)までに予約が必要です。	中山農村環境改善センター	8:00～10:00	旧中山町全地区	健康診査 ・40歳～74歳の国保加入者 ・20歳～39歳の方 ・75歳以上の方 ・生活保護の方(40歳以上) 胃・肺・大腸がん検診 40歳以上の方 前立腺がん検診 50歳以上の男性 肝炎ウイルス検査 40～70歳でB・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方 乳がん検診 40歳以上の女性 子宮がん検診 20歳以上の女性

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎健康診査 町内医療機関での健診は、10月末で終了しました。  
◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

### 【国民健康保険 人間ドック】

\*6月～2月の間実施します。ご希望の医療機関にお早めにご予約ください。

### 【問い合わせ・相談先】

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは  
保健福祉センターなわ内 保健課  
TEL 0859-54-5206  
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは  
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター  
TEL 0859-54-2226  
TEL 0859-54-5207

# 大山町無料職業紹介所を 開設しました！

本町では、雇用情勢の改善と地域経済の活性化及び町内定住化を推進するために「大山町無料職業紹介所」を開設しました。主に町内に進出、移転した企業への就業紹介とそれらの企業等に対して就業を希望される方への斡旋をします。

- ◆ 名称 大山町無料職業紹介所
- ◆ 場所 大山町観光商工課内
- ◆ 開設時間 8時30分～17時15分  
(土日、祝日を除く)

- \* 求人対象は… 大山町内の事業所。
- \* 求職の対象は… 大山町内の方及び町内事業所に就業を希望される方
- \* 求職の申し込みは… 大山町無料職業紹介所で、求職票を記入し、登録します。

◆ 問い合わせ先  
観光商工課  
☎ 0859・53・3110

## [求人情報]

職 種	人数	年齢	雇用形態	賃金 (円)	求人者名	備考
ホールスタッフ	10	不問	パート	時給850	(株) 日本海観光開発 「日帰り温泉豪円湯院」 大山町大山25	
溶 接	7	35歳 未満	正社員	155,000～ 185,000	(株) 六機社 (株) タグチ工業	普通自動車免許 (A T 限定不可)
N C 旋盤、マシ ニング機械加工	3	35歳 未満	正社員	155,000～ 185,000	(株) 六機社 (株) タグチ工業	普通自動車免許 (A T 限定不可)

(株) 六機社は、(株) タグチ工業のグループ企業で高田工業団地に平成27年操業に向け準備を進めています。採用時は、本社工場(岡山市)にて2年程度実務し、大山工場に勤務する。

鳥取県最低賃金が改定されました  
**1時間 664円**

発効日 平成25年10月25日  
詳しくは、鳥取労働局労働基準部賃金室  
(☎ 0857-29-1705) へお尋ねください。



大山チャンネル  
番組放送予定

**11月**  
1日～30日

デジタル 113ch  
アナログ 3ch

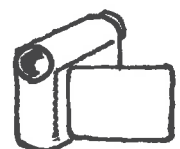
●テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

### ●番組開始時間

番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
11月 1日～11月10日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく11月号1	じげとびっく10月号3
11月11日～11月20日		じげとびっく11月号2	じげとびっく11月号1
11月21日～11月30日		じげとびっく11月号3	じげとびっく11月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

**ビデオ投稿募集!** みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか? 編集は企画情報課で行います。おうちのペット紹介の応募や話題などの情報提供も受付けています。



◆ 問い合わせ先 企画情報課 ☎ 0859-54-5202

# 大山恵みの里だより vol. 70

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600

『大山町農商工連携等サポートセンター』を活用ください

本紙22ページで紹介している『大山町農商工連携等サポートセンター』。

昨年度は、全3回のセミナー、加工商品の開発、商品の磨き上げや販路開拓のサポート、展示商談会への共同出展などを実施してきました。商品パッケージの改良で、売上を伸ばしたり、新しい販路の開拓に成功したりと、サポートの効果も出ています。

同サポートセンターでは、生産者や事業者の皆さんの幅広いご要望や疑問・お困りごとに、地域機関が連携して対応します。まずはお気軽にお電話ください。



▲商談会の様子

## 【セミナー開催のご案内】

「1」商品開発の考え方、価格設定などを学ぶ

◆日時 11月27日(水)

第1部 10時～12時

第2部 13時～15時

※第2部は実践者対象

「2」セールの基本や商談の仕方を学ぶ

◆日時 12月4日(水)

13時～16時

※会場は「1」「2」とも、米子コンベンションセンター

※事前申込みが必要です。

◆問い合わせ先

大山恵みの里公社(金田)

☎0859-54-6600

大山普及支所(田平・中西)

☎0859-53-3721

## サービス付き高齢者向け住宅 サンライズ シニアハウス

入居申し込み受付中



サンライズシニアハウスは、プライベート空間を守りながら利用者様同士の交流や共同生活を楽しむ工夫と医療と介護の安心サポートがあります。すぐ隣に有床診療所もあり、急な体調変化や日常的な健康管理面も24時間安心です。また、訪問介護・訪問看護・訪問リハビリサービス等がご希望に応じてご利用いただけます。住宅内にはデイサービスも併設しており、介護サポートも充実しています。

ご入居・ご見学のお問い合わせは  
**サンライズシニアハウス Tel 0859-54-5156**

大山町富長848-1  
キマチ・リハビリテーション医院 すぐ横

【広告】

## 毎月10日は ノーレジ袋デー

私たちのまち(10月1日現在)

○人口: 17,500人(-24)

男: 8,367人(-14)

女: 9,133人(-10)

○世帯数: 5,758世帯(4)

【広告】

## 過払い金 無料で お調べいたします!

借金ご返済の方、ご返済中の方も、過払い金があるかもしれません。一度お調べになりませんか。何社でも無料で引き直し計算いたします。

ご返済分で過払い金がついてこない場合の費用は一切かかりません。

着手金は0円

だから安心です

個別無料出張相談

秘密厳守!

▼ご相談のご予約はコチラ!▼

【通話料無料】

☎0120-892-095

やくも 司法書士 法務事務所

代表:石井博樹 TEL:0859-30-4242

【鳥取県司法書士会所属 認定番号第012012】

〒683-0823

米子市加茂町2丁目180愛国閣ファミリープラザ608号室

※司法書士法第3条1項の範囲内に限ります。ご手続きを依頼される場合は費用が発生します。※競争の激しい140万円以下のものに限り。

## 編集後記

朝晩が寒いぐらいになってきました。みなさんは秋の夜長をいかがお過ごしですか? 私はこの夏、オーブンを買い替えたので、しばらくごぶさただったパン作りを再開しようとしてパンをながめていました。

我が家にホームベーカリーはないため、もっぱら手ごね。毎日は無理ですが、時々「作りたい熱」がわいてきてパン生地をこねます。休みの日に作ればいいものを、作りたくなるのはなぜか夜。でも、パンが焼きあがったときのおいは、おいしさとかぐわしさの他に、なぜか幸せを感じることから不思議です。今夜あたり、作ろうかな。(ひろ)



大山町広報11月号 No.123

◆発行: 大山町役場

◆編集: 企画情報課

\*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷: 有限会社米子プリント社



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。